



## 東京産業保健総合支援センター研修案内(令和3年3月)

◇研修は当センターのホームページからお申し込みください。※利用者登録(無料)が必要です。

◇当センターが主催する研修は、すべて無料で受講できます。

◇研修は当センターの研修室で開催しています。会場が異なる場合は表記いたしますのでご注意ください。

〒102-0075 東京都千代田区三番町6-14 日本生命三番町ビル3F TEL:03-5211-4480 FAX:03-5211-4485

URL=<https://www.tokyosjohas.go.jp>

### ◆日医認定産業医研修◆

※基礎研修は実施していません。認定証をお持ちの産業医の方が対象の研修です。

#### ◆注意◆

令和2年10月開催分から「日医認定産業医研修」の受付方法を変更いたしました。

お1人様、月1回のみの受講となっておりますので、必ず当センターホームページに掲載してある【「日医認定産業医研修会」の受付方法の変更について】をご覧ください、ご了承の上、お申し込みください。

日 時	テーマ	講 師	単 位	定 員
3月2日(火) 14:00～16:00 申込受付日時 2月9日(火) 10時～定員に 達し次第受付終了	<b>働き方改革と快適職場～産業保健に関する最新のトピックスについて解説します～</b> ソフト面の快適職場づくりの考え方について解説します。また、産業保健に関する最新のトピックスについても解説します。	古山 善一	生涯・更新2	24
3月4日(木) 14:00～16:00 申込受付日時 2月4日(木) 10時～定員に 達し次第受付終了	<b>過労死等の労災認定事案を分析する～労災疾病臨床研究補助金事業の研究            成果から～</b> 厚生労働省では労災疾病研究を一層推進する観点から、研究課題の募集を行い、補助金を交付する事業を行っています。それらの研究の中で、最近過労死等労災認定事案を、労働基準監督署の労災認定復命書をもとにデータベースを構築し分析した研究成果が発表されました。その研究成果を労災認定事案の傾向などについて、現行の認定基準や具体的な認定事例なども交えて紹介したいと思います。	中山 篤	生涯・更新2	24
3月5日(金) 14:00～16:00 申込受付日時 2月5日(金) 10時～定員に 達し次第受付終了	<b>最近の労働衛生法令等の改正について</b> 作業環境測定の個人サンプリング、化学物質対策、粉じん対策、放射線障害対策、THP指針、押印不要化、労災保険法改正、コロナ労災補償など最近における産業保健政策の新たな動向について解説します。	石井 義脩	生涯・更新2	24
3月8日(月) 14:00～16:00 申込受付日時 2月8日(月) 10時～定員に 達し次第受付終了	<b>職場のアルコール問題の解決</b> 従来のアルコール問題対策はもっぱらアルコール依存症者の治療でした。しかしまだ依存症に至っていない問題飲酒者はその数倍はおり、多くは健康診断の事後措置の対象者になるのですが、対策が遅れていました。この講義では節酒指導を中心に産業医活動で実施可能なアルコール問題対策を考えます。	(株)ジャパンEAPシステムズ取締役・顧問医 米沢 宏	生涯・専門2	24
3月9日(火) 14:00～16:00 申込受付日時 2月16日(火) 10時～定員に 達し次第受付終了	<b>建設現場の職場巡視</b> 建設現場の安全衛生管理は、他職種と大きな違いがいくつかあります。基礎工事から完成までの有限性であること。その間使用する機材、有害物質が多種多様にわたり、労働者への曝露やハザードも様々であること。他職種にはない短期請負制度があること等です。そうしたことを把握した上で、しっかりとリスクマネージメントが求められています。「百聞は一見に如かず」です。まずはスライドで現場を「御一見」下さい。	土屋 譲	生涯・専門2	24

<p>3月18日(木)</p> <p>14:00～16:00</p> <p>申込受付日時 2月18日(木) 10時～定員に 達し次第受付終了</p>	<p><b>事例検討～産業医としてどう対応するか～</b></p> <p>職場で直面する健康管理上の問題事例を取り上げ産業医としてどのように考え、どう対応するのが望ましいのか、全体発表を通じて参加者全員で考えていきたいと思ひます。</p>	<p>内田 和彦</p>	<p>生涯・ 実地2</p>	<p>24</p>
<p>3月19日(金)</p> <p>14:00～16:00</p> <p>申込受付日時 2月12日(金) 10時～定員に 達し次第受付終了</p>	<p><b>産業保健と法～休復職と法～</b></p> <p>メンタルヘルス不調その他の難治性疾患の罹患者の休職と復職に関わる法的留意点につき、関係判例等に照らして解説します。</p>	<p>弁護士 西園寺 直之</p>	<p>生涯・ 更新2</p>	<p>24</p>
<p>3月29日(月)</p> <p>14:00～16:00</p> <p>申込受付日時 2月15日(月) 10時～定員に 達し次第受付終了</p>	<p><b>労災補償「制度と現状」</b></p> <p>労災補償制度は、業務上の負傷や疾病について、被災労働者や遺族に対して、治療に必要な給付や生活保障などを行うためのものです。 現代においては、脳・心臓疾患(いわゆる過労死)や精神障害、石綿や職業がん等、業務に起因する疾病が多く見られ、こうした疾病の原因を分析し、対策を講じていくことも重要になっています。 この研修では、労災保険給付の種類、業務災害と通勤災害、業務上疾病の内容、労災認定基準など労災補償制度について理解を深めていただこうと思ひています。</p>	<p>野村 みどり</p>	<p>生涯・ 更新2</p>	<p>24</p>

◆保健師・看護師研修◆

※単位等の取得はできません。

●保健師・看護師研修の申込受付開始は、すべて**2月19日(金)10時～**です。

日時	テーマ	講師	単位	定員
3月24日(水) 14:00～16:00	<p><b>【web研修会】</b> 事例を基に考えるがん等の職場復帰支援について～両立支援と今後の産業保健チームにおける多職種との連携～</p> <p>働く仲間の健康を守る、喜びのある仕事との出会いがあること、その人らしく働ける職場環境はいかがでしょうか。労働者から気軽に相談できる、身近にある相談窓口は大事な場ですね。その相談窓口の機能を活かし、病気を持ちながらも働ける両立支援を一緒に考えていきたいと思います。</p> <p>時間が短くても継続した働きのできる状態もまた大事な視点ですね。事業主はもちろん、産業医、産業看護職、衛生管理者、人事労務担当者、外部機関等の多職種の連携が言われるようになりました。その実際をお伝えしながら、自分のできる役割等をじっくりと見つめていきませんか。お待ちしております。</p> <p>(保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p> <p>◆講義(14時～15時半)の後、チャットにて質問を受け付ける予定です◆</p> <p>◆当センターホームページの「web研修会受講の注意事項及び受講手順」を必ずご覧の上、お申し込みください◆</p>	菅野 由喜子	単位なし	25

【web研修会】へ変更となりました

日時	テーマ	講師	単位	定員
3月10日(水) 14:00～16:00	<p><b>高齢労働者の安全衛生対策の進め方～身体機能・安全衛生の現状とエイジフレンドリーガイドライン～</b></p> <p>職場で働く高齢労働者が増加しています。高齢者の労働災害の発生率は若年者よりも高く、休業期間も長くなる傾向があります。高齢者の身体機能は壮年者と比較すると低下が見られ、このことが、高齢者の発生率の高い転倒、墜落・転落災害の発生に影響していると考えられています。また、定期健康診断における有所見率は高齢になると高くなっています。厚生労働省は、高齢労働者が安心して安全に働ける職場環境づくりや高齢労働者の健康づくりを推進するため、令和2年3月に「高齢労働者の安全と健康確保のためのガイドライン(エイジフレンドリーガイドライン)」を公表しました。このような現状とガイドラインの要点について解説します。</p> <p>(保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p>	荒川 輝雄	単位なし	12
3月12日(金) 14:00～16:00	<p><b>職場のメンタルヘルス対策とハラスメント対策</b></p> <p>「職場のいじめ・嫌がらせ」行為は職場の秩序を乱し、労働者の勤労意欲の阻害や生産性の低下をもたらし、さらに労働者のメンタル不調の原因となるなど、様々な影響を及ぼします。</p> <p>ハラスメント対策を中心としたメンタルヘルス対策をポジティブに展開し、企業イメージの向上、社員のモチベーションアップ、離職率の低下、生産性の向上などにつながられるよう、具体的な対策・防止措置を考えていきたいと思います。</p> <p>(保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p>	産業心理力 ウンセラ 森井 梢江	単位なし	12
3月17日(水) 14:00～16:00	<p><b>労働衛生管理の基礎と事例～安全衛生委員会および職場巡視の効果的運用と活性化について～</b></p> <p>基礎と事例シリーズは受講者の皆様からのアンケートに基づきテーマを設定しています。今回は、テーマの法律面および現場の実務面について、スライドを用いて具体的な事例を説明します。</p> <p>最後に短時間ですが質疑応答の時間を設けています。</p> <p>(保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p>	吉田 守	単位なし	10
3月23日(火) 14:00～16:00	<p><b>新型うつ、適応障害、発達障害、いわゆる「グレーゾーン」とどうつきあうか、育て直しの職場コミュニケーションを考える</b></p> <p>新型うつ、適応障害、発達障害など職場の不応は軽症化するものの多様化が進んでいる。診断がつくほどではないが(弱い疾病性)、症状が隠れていて本人も周囲も気づきにくい(強い事例性)ケースに職場はどうつきあっていけばいいのか。コミュニケーションの取り方を変えて「育て直し」していくことを考えていきます。</p> <p>(研修の内容は前回開催(令和3年1月12日)と同内容です。)</p> <p>(保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p>	廣川 進	単位なし	12
3月25日(木) 14:00～16:00	<p><b>過労死等の労災認定事案を分析する～労災疾病臨床研究補助金事業の研究成果から～</b></p> <p>厚生労働省では労災疾病研究を一層推進する観点から、研究課題の募集を行い、補助金を交付する事業を行っています。</p> <p>それらの研究の中で、最近過労死等労災認定事案を、労働基準監督署の労災認定復命書をもとにデータベースを構築し分析した研究成果が発表されました。</p> <p>その研究成果を労災認定事案の傾向などについて、現行の認定基準や具体的な認定事例なども交えて紹介したいと思います。</p> <p>(保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p>	中山 篤	単位なし	12

◆人事・労務・衛生管理者研修◆

※単位等の取得はできません。

●人事・労務・衛生管理者研修の申込受付開始は、すべて**2月19日(金)10時～**です。

日時	テーマ	講師	単位	定員
3月24日(水) 14:00～16:00	<p><b>【web研修会】</b> 事例を基に考えるがん等の職場復帰支援について～両立支援と今後の産業保健チームにおける多職種との連携～</p> <p>働く仲間の健康を守る、喜びのある仕事との出会いがあること、その人らしく働ける職場環境はいかがでしょうか。労働者から気軽に相談できる、身近にある相談窓口は大事な場ですね。その相談窓口の機能を活かし、病気を持ちながらも働ける両立支援を一緒に考えていきたいと思ひます。</p> <p>時間が短くても継続した働きのできる状態もまた大事な視点ですね。事業主はもちろん、産業医、産業看護職、衛生管理者、人事労務担当者、外部機関等の多職種の連携が言われるようになりました。その実際をお伝えしながら、自分のできる役割等をじっくりと見つめていきませんか。お待ちしております。</p> <p>(保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p> <p>◆講義(14時～15時半)の後、チャットにて質問を受け付ける予定です◆</p> <p>◆当センターホームページの「web研修会受講の注意事項及び受講手順」を必ずご覧の上、お申し込みください◆</p>	菅野 由喜子	単位なし	25

日時	テーマ	講師	定員
3月10日(水) 14:00～16:00	<p>高齢労働者の安全衛生対策の進め方～身体機能・安全衛生の現状とエイジフレンドリーガイドライン～</p> <p>職場で働く高齢労働者が増加しています。高齢者の労働災害の発生率は若年者よりも高く、休業期間も長くなる傾向があります。高齢者の身体機能は壮年者と比較すると低下が見られ、このことが、高齢者の発生率の高い転倒、墜落・転落災害の発生に影響していると考えられています。また、定期健康診断における有所見率は高齢になると高くなっています。厚生労働省は、高齢労働者が安心して安全に働ける職場環境づくりや高齢労働者の健康づくりを推進するため、令和2年3月に「高齢労働者の安全と健康確保のためのガイドライン(エイジフレンドリーガイドライン)」を公表しました。このような現状とガイドラインの要点について解説します。</p> <p>(保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p>	荒川 輝雄	12
3月12日(金) 14:00～16:00	<p>職場のメンタルヘルス対策とハラスメント対策</p> <p>「職場のいじめ・嫌がらせ」行為は職場の秩序を乱し、労働者の勤労意欲の阻害や生産性の低下をもたらす、さらに労働者のメンタル不調の原因となるなど、様々な影響を及ぼします。</p> <p>ハラスメント対策を中心としたメンタルヘルス対策をポジティブに展開し、企業イメージの向上、社員のモチベーションアップ、離職率の低下、生産性の向上などにつなげられるよう、具体的な対策・防止措置を考えていきたいと思ひます。</p> <p>(保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p>	産業心理カウンセラー 森井 梢江	12
3月17日(水) 14:00～16:00	<p>労働衛生管理の基礎と事例～安全衛生委員会および職場巡視の効果的運用と活性化について～</p> <p>基礎と事例シリーズは受講者の皆様からのアンケートに基づきテーマを設定しています。今回は、テーマの法律面および現場の実務面について、スライドを用いて具体的な事例を説明します。</p> <p>最後に短時間ですが質疑応答の時間を設けています。</p> <p>(保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p>	吉田 守	14
3月23日(火) 14:00～16:00	<p>新型うつ、適応障害、発達障害、いわゆる「グレーゾーン」とどうつきあうか、育て直しの職場コミュニケーションを考える</p> <p>新型うつ、適応障害、発達障害など職場の不適応は軽症化するものの多様化が進んでいる。診断がつくほどではないが(弱い疾病性)、症状が隠れていて本人も周囲も気づきにくい困っている(強い事例性)ケースに職場はどうつきあっていけばいいのか。コミュニケーションの取り方を変えて「育て直し」していくことを考えていきます。</p> <p>(研修の内容は前回開催(令和3年1月12日)と同内容です。)</p> <p>(保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p>	廣川 進	12
3月25日(木) 14:00～16:00	<p>過労死等の労災認定事案を分析する～労災疾病臨床研究補助金事業の研究成果から～</p> <p>厚生労働省では労災疾病研究を一層推進する観点から、研究課題の募集を行い、補助金を交付する事業を行っています。</p> <p>それらの研究の中で、最近過労死等労災認定事案を、労働基準監督署の労災認定復命書をもとにデータベースを構築し分析した研究成果が発表されました。</p> <p>その研究成果を労災認定事案の傾向などについて、現行の認定基準や具体的な認定事例なども交えて紹介したいと思ひます。</p> <p>(保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p>	中山 篤	12